

PAUL RUSESABAGINA

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- The real life hero of the acclaimed film Hotel Rwanda, who saved lives during the Rwandan genocide



Topics

- Ethics
- Leadership
- Motivation
- Teamwork

Paul Rusesabaginaは、評判の高い映画Hotel Rwandaの実生活の英雄であり、Hotel Rwanda Rusesabagina Foundationの社長兼創設者です。

映画の中で俳優のDon Cheadleが描いたように、Rusesabaginaは1994年のルワンダの大量虐殺の間に1,200人以上の人々の命を救った。RusesabaginaはキガリのHotel des Mille Collinesのマネージャーを務め、80万人以上を殺害した大量虐殺からの避難所を探していたHutusとTutsisの避難所に彼の命を勇敢に危険にさらしました。

Rusesabaginaは、ユナイテッド・アーティストとライオンズゲートフィルムによるHotel Rwandaの制作の特別コンサルタントを務めました。これはSophie Okonedo、Joaquin Phoenix、Nick Nolteも主演しました。彼の人気のある自伝An Ordinary Manは、2006年4月にPenguin Group USA Inc.によって出版されました。

彼の財団の使命をさらに進めるために、Rusesabaginaは今や社会正義、人権活動、そして20世紀の最悪の悲劇の一つであるルワンダの大量虐殺から学んだ教訓について語っています。彼はヨーロッパやアメリカ中の大規模なジャーナリスト、教育者、学生、政策立案者、ビジネスリーダーそして人権擁護団体の団体と話をしました。Rusesabaginaは、恐ろしい大量虐殺、彼が避難した人々の恐怖と無力感、そして各国政府、非政府組織、および一般市民が世界中で大量虐殺を防ぐために協力できる方法についての彼の経験を説明しています。

2000年に、ポールRusesabaginaは人類のために不滅の牧師賞を受けました。2005年に彼はジョージWブッシュ大統領から米国で最高の民間賞、大統領自由勲章を受賞しました。同年、Rusesabaginaは、Conrad N. Hilton FoundationのNational Civil Rights Museum Freedom AwardとHumanitarian Awardも受賞しました。

これらの榮譽を受けたRusesabaginaは、Hotel Rwanda Rusesabagina Foundationを設立し、大量虐殺の被害者に声をかけ、ルワンダおよび世界中の平和活動を支援しています。ルワンダの教訓を教えるという個人的な使命として始まったのは、世界中で大虐殺と戦うための国際的な動きとなっています。

Hotel Rwanda Rusesabagina Foundationは、ルワンダとアフリカの五大湖地域のための国際的に管理された真実と和解委員会の必要性について一般の意識を高めます。財団はまた、500万人以上が死亡したコンゴ民主共和国で進行中の紛争に関連する問題に取り組んでいます。財団は、コンゴでのルワンダの軍事介入の終結と、この地域での紛争鉱物の致命的な搾取に反対する運動を行っています。

ポールRusesabaginaはシカゴイリノイ州に拠点を置く、財団の社長、慈善団体ではない501c3の公衆であり続けています。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988